



「ちびっこふじ」で遊ぶ子供たち
(崇善小学校)

29 議案を原案可決 16年度当初予算など

3月定例会

平成十六年市議会三月定例会は、二月二十三日から三月十九日まで、会期二六日間で開催しました。

今定例会では、常勤特別職員等の給料および議員の報酬を引き下げる「平塚市特別職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例」をはじめ、「平塚市都市公園条例の一部を改正する条例」や、平成十六年度一般会計および特別・病院事業会計の各当初予算、監査

委員の選任について同意を求める人事案件など、二八案件が市長から提案され、報告を除く二七議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

また、議員提出の会議案では、「平塚市議会委員会条例の一部を改正する条例」や「WTO農業交渉および自由貿易協定(FTA)に関する意見書」の会議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

一般会計前年度比7・2%増 八一四億円余を計上

三月定例会では、平成十六年度の一般会計および特別・病院事業会計の当初予算が提案され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

施政方針では、十六年度の予算編成に当たっては、「改訂基本計画の推進」「行政改革の推進」「市民参加・参画の行政運営」「事務事業再評価

十六年度一般会計当初予算に係る歳入では、市税は個人市民税や固定資産税が十五年度に比べ減額となりますが、一部企業の好業績により法人市民税の増額が予測され、全体では増収となる見込みです。国庫支出金および県支出金は、社会保障費に係る負担金等が増額となりますが、競輪事業

リサイクルプラザの完成に伴い衛生費は減額となっています。なお、過去の減税補てん債の借り換えに伴う約六〇億円の予算措置が必要になったことから、予算規模は大幅に増大しています。

この結果、十六年度当初予算の規模は、一般会計八一四億八〇〇万円、前年度当初予算比七・二%増、特別会計七九七億七九八三万九〇〇〇円、同二・七%増、病院事業会計一〇億九二〇〇万円、同二・一%減、合計一七三億五一一八三万九〇〇〇円、同四・五%増となりました。

監査委員選任に同意

今定例会最終日には、平成十六年三月三十一日で任期満了の監査委員相原光治氏の後任として、新たに守屋和徳氏(市内西八幡)を選任することに同意を求める追加議案が市長から提出されました。

議会では、同氏を適任者として選任することに同意しました。

馬入ふれあい公園

アリーナの使用料など決まる

馬入ふれあい公園内に建設中の多目的アリーナが本年六月末に完成します。これに伴い、平塚市都市公園条例の一部を改正し、新たに使用料を定め、名称を「ひらつかアリーナ」としました。

アリーナの使用区分は、

四分の一、二、三、四の面に、使用者を一般、大学生、高校生に区分しています。料金は、使用区分に応じ、一時間当たり大人は六〇〇円から二四〇〇円、大学生は五〇〇円から二〇〇〇円、高校

生は四〇〇円から一六〇〇円となっております。中学生以下は無料、また、市外の利用者は、市内在住の利用者使用料の二倍の額となっております。付属施設の多目的ルーム、会議室、照明設備、放送設備なども一時間単位で料金を定めています。

議会では、本条例の改正を全会一致により、原案どおり可決しました。

紙面の構成のご案内

3月定例会 議案の審議結果	1面
行財政全般	2面
環境	3面
まちづくり	4面
まちづくり	5面
経済	6面
行政一般	7面
教育	8面